

事業計画書

<p>現在の地域課題に対する本事業での実施内容</p>	<p>発達障がいや特性の強い子、不登校、イジメなどが全国的にも佐久市内でも年々増加するなど、子どもを取り巻く環境が厳しさを増す中、子どもの主体性を尊重する「こどもまんなか」の教育を実践する小中学校が注目を集めている。地域の公立学校の中にもそうした動きがあり、それらの学校の取り組みや考え方を学んだり、語り合ったりできる場として、講演会や映画上映会、座談会・勉強会などを開き、保護者らが気軽に参加できる居場所作りを行う。</p>
<p>対象となる人・範囲</p>	<p>子どもや保護者、先生など子育て・教育に関わる全ての人</p>
<p>事業の効果、達成目標 (達成目標はできる限り数値で示すこと)</p> <p>記載ポイント</p>	<p>▼映画や講演会の内容をとっかかりとして、さまざまな思いを抱える参加者が不安を解消したり、子育ての悩みを軽減したりできる。同じような悩みを抱える保護者の交流や、専門家や先輩保護者からアドバイスもらえる「居場所」にもなる。 ▼昨年度のイベント参加者は保育士や教職員など子どもと関わる参加者も多く、参加者同士の交流で現場の声を聞くことができるため、保護者と先生などお互いに子どものためのより良い環境作りに向けて協力し合う意識の醸成につながる。 ▼達成目標(目標動員数)：上映会2回(200人)、講演会2回(計80人)、座談会・学習会8回(計160人)・・・総動員目標：約440人</p>
<p>詳細 (活動内容・方法・スケジュール等をできるだけ詳しく、別添資料のある場合はその旨を記載する)</p> <p>記載ポイント</p> <p>事業の ・独自性 ・発展性 ・実現可能性 ・団体の自立促進</p>	<p>▼映画上映会2回。「夢みる小学校完結編」「夢みる校長先生」を9～10月頃に予定 ▼講演会2回。(講師、内容は未定。子育て・教育関係者を予定) ▼定例座談会・勉強会。基本的に上記上映会、講演会のない月の第2日曜に開催。10～15人程度の小規模で、気軽に対話、相談ができる場を目指す。 ▼講演会、座談会・勉強会については、感染症の状況等に応じてZoomによるオンライン開催やハイブリッド開催も検討する。 ▼2023年度開設のホームページで情報発信やイベント参加者との意見交換、情報共有などを行う。 ▼当団体メンバーはPTA、不登校支援、特別支援教育、児童館、コミュニティスクールなど様々な立場で子どもに携わっているため、現場の実情を踏まえ、社会で求められている活動を幅広い視野で検討できる強みがある【＝独自性】 ▼これまでの映画上映会や講演会に毎回参加してくれた方々が多数おり、やりとりを重ねるうちにメンバーに加わってくれた人もいる。毎回のアンケートでも満足度は高く、今後の具体的な活動のアイデアもいただいている。交流の輪をさらに広げ、活動を発展させていけると考えている。【＝発展性】 ▼昨年度は映画上映会を2回、講演会を3回開催。その都度ボランティアスタッフの協力をいただき、イベント開催や集客のノウハウも学ぶことができた。昨年度のイベントの参加者アンケートをもとに、求められているテーマについての講演会、座談会・勉強会を実施していく。【＝実現可能性】 ▼昨年度は初年度のため、ホームページの開設や団体のパンフレット作成などの初期経費がかかったが、2024年度からはイベント開催に集中して取り組むことができるため、前年度の課題・反省も活かしながらさらなる集客を図る。1年間の取り組みで、確実に共感の輪が広がっていると実感しており、新メンバーや「ファン」も増えている。企画面でも収益面でも自立して継続的に活動できる団体を目指していく【＝団体の自立促進】</p>
<p>重点テーマに該当する理由</p>	<p>▼重点テーマ2「子どもや保護者の居場所をつくる取組」 座談会・勉強会という「交流の場」を継続的に設けることで、参加者相互の関係性が深まり、「居場所」としての機能も充実したものになっていくと考えている。昨年度のイベントでは毎回参加してくれた人も多く、意見交換を通じてお互いの考えを知ったり、関係性を築いたりできている。引き続き、さまざまな思いを抱えた子どもや保護者が安心して集える場を目指していく。</p>
<p>翌年度以降の取組</p>	<p>▼昨年度に続き、イベントごとに参加者アンケートをとり、「求められていること」を踏まえた企画立案に努めていく。 ▼今年度の活動で一定の収入を得て自走できる団体の足場を固め、翌年度以降につなげていく。 ▼子育てや教育に関心のある参加者との交流の輪を広げ、「こどもまんなか」の教育をみんなで考え、実現を目指し、そうした取り組みを地域住民として支援していく。</p>